



積雪量は平年の1.5倍！ 融雪促進は必ず必要です！

J A たきかわ 営農部
米 部 会
小 麦 部 会
空知東部地区農業改良普及センター

散布時期の目安

融雪材散布の目安は、日平均気温が - 3 以上になった頃、或いは最高気温が 0 を超える日が続くようになった頃です。滝川のアメダスでは3月に入り最高気温が 0 以上になった日もあったものの昨年と比較すると若干気温は低い状況です。本年の積雪量は平年の 1.5 倍で融雪の遅れは必致です。今後の気温を見ながら融雪材散布の用意

滝川の3月4日～13日の気温

	平均気温	最高気温	最低気温
3月4日	-6.6	-1.6	-10.6
3月5日	-6.7	-2.7	-12.1
3月6日	-1.9	1.2	-5.8
3月7日	1.6	5.2	-5.6
3月8日	-1.4	2.9	-4.9
3月9日	-6.4	-5.1	-8.0
3月10日	-4.2	-2.6	-7.0
3月11日	-3.4	-1.3	-4.8
3月12日	-5.6	-3.8	-9.3
3月13日	-6.2	-2.1	-11.0
10日間平均	-4.1	-1.0	-7.9

をしてください。秋まき小麦の雪腐病の被害軽減、水稻の乾田化対策（昨秋ほ場が傷んだところが多かった）のため必ず実施しましょう。

各地の積雪深(3月10日現在)

	3月10日	3月20日	4月1日	4月10日
滝川平均 (＼平年)	132 cm (91)	cm (73)	cm (45)	cm (17)
赤平平均 (＼平年)	108 (82)	(69)	(39)	(14)
芦別平均 (＼平年)	99 (80)	(66)	(38)	(16)
地区平均 (＼平年)	120 (85)	(70)	(41)	(16)

融雪材の散布量

ほ 場	資 材	最低散布量
水 田	ケイカル、ニューミネカルなど	90～120kg/10a
畑、転作田	クミアイアッシュ、融雪タンカルなど	60 kg/10a